

保護者や地域に信頼される
開かれた学校づくりを推進しています

南部町では、地域協働学校(会見第一小学校は類似組織)の仕組みを通して、保護者はもちろんのこと、地域の皆様にもいろいろな形で学校に関わっていただき、子どもと一緒に活動していただき、行動していただいています。次代を担う子ども達の育ちに今後も一層の支援をお願いします。

あったかい地域、
あったかい家庭、
あったかい学校

—西伯小学校—

西伯小学校地域協働学校では、「あったかい地域、あったかい家庭、あったかい学校」をテーマに、「あいつ」「はたらく」「読書」に力を入れています。

「あいつ」部では、子ども達と地域の人のふれあいを深めるために、学校前や地域での朝のあいつ運動を行っています。「読書」部では、図書の修繕、整理、掲示物作り、読み聞かせなどを行っています。「はたらく」部では、一生懸命に働く子どもを育てることを目標に、働く喜びや達成感を伝えようと大人も一緒になって草取り、花



地域の人と一緒にもちつき(西伯小学校)

植え、校舎掃除、リサイクル活動などを行っています。来年度は「あそび」部の計画もあります。

また、地域振興協議会にも多方面から協力していただいています。地域の大人が子ども達に関わり、声をかけたり目を向けてくださることにより、子どもの心が育まれています。

学校をきれいにして

—法勝寺中学校—

1月26日に地域の方10人の参加を得て、今年度2回目の学校ボランティア活動を行いました。

前回と同様に、生徒とともに給食を食べ、ともに昼休憩を過ごし、そして10分間のそうじを一緒にしながら、普段の生徒の様子を見ていただきました。前回に続いて参加してくださった方が多く、生徒たちも慣れたせい、前回より会話が弾みました。ボランティアの方に来校していただいたことで、今までなかなか掃除に向かえなかった生徒が雑巾を持って床を拭いたり、忘れがちだった棚の上にも目を向けたりするなどの、大きな変化が見られました。

この活動を通して、学校も掃除道具をそろえることや、掃除の仕方の指導、掃除場所に対する生徒の配置人数など、改善すべき課題を再確認することができました。

来年度も、地域の方の協力を得て、生徒の学校生活を充実させていきます。



生徒と掃除をする地域の皆さん(法勝寺中学校)

「1月のイベントを振り返る」

—会見第二小学校—

会見第二小学校では、地域の人と一緒に、年間を通して次のような活動をしています。

- 4月 山菜採り遠足
- 5月 グラウンドゴルフ交流
- 6月 サツマイモの苗植え
- 9月 そばの種まき
- 10月 二小校区民作品展・さつま芋掘り
- 11月 グラウンドゴルフ交流
- 12月 そばの刈り取り
- 12月 わら馬づくり
- 1月 そば打ち